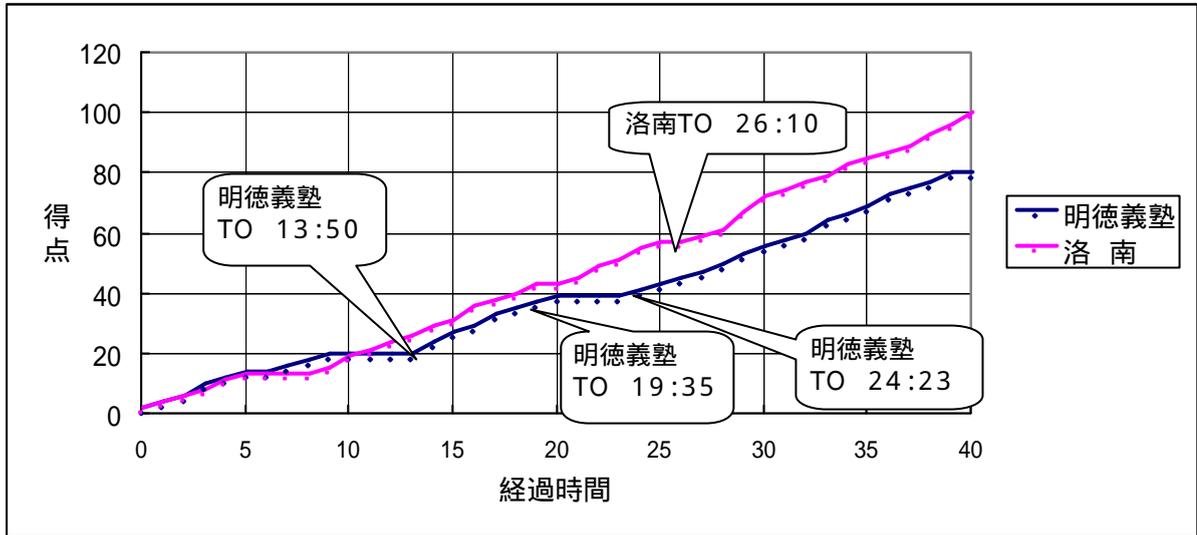


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール大会第60回全国 高等学校バスケットボール選手権大会	E4	15:00	男子 2回戦																	
	期日	2007年(平成19年)7月30日(月)																			
	会場	唐津東高等学校																			
		明德義塾 78	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>29</td></tr> <tr><td>24</td><td>-</td><td>28</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	18	-	17	19	-	24	17	-	29	24	-	28	-	-	-	98 洛南	高知	京都
18	-	17																			
19	-	24																			
17	-	29																			
24	-	28																			
-	-	-																			
主審 渡辺 亮 副審 佐藤 弘之																					



明德義塾

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	平尾 充庸	24	2	6	6	5
5	川田 晃大	12	2	3	0	3
6	徳光 翼	9	0	3	3	3
7	山添 涼太	2	0	1	0	3
8	松岡 治宏	0	0	0	0	0
9	金崎 優人	0	0	0	0	0
10	中島 良史	0	0	0	0	0
11	尾前 勇氣	0	0	0	0	1
12	宮本 晃成	0	0	0	0	0
13	林 和也	0	0	0	0	0
14	FALL・CHEIKH・AL・IOUNE	31	1	12	4	2
15	車 可超	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	前川 幸穂					
合計		78	5	25	13	

洛南

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	田村 晋	19	0	9	1	2
5	辻 直人	20	4	3	2	2
6	加藤 貴大	0	0	0	0	0
7	谷口 達朗	0	0	0	0	0
8	柳田 将人	0	0	0	0	2
9	神津 悠平	0	0	0	0	0
10	谷口 大智	26	0	12	2	2
11	松岡 大騎	3	0	1	1	0
12	比江島 慎	23	0	11	1	2
13	佐藤 将人	5	1	1	0	2
14	蛭名 涼	0	0	0	0	0
15	河上 宗平	2	0	1	0	0
16						
17						
18						
コーチ	吉田 裕司					
合計		98	5	38	7	

はスターター (はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

去年のウインターカップ準々決勝、オールジャパンの再演、今大会必見カードの2回戦。走力に勝る洛南が、リベンジに燃える明德義塾との因縁の対決を制し3回戦へ駒を進めた。第1P両チーム共にマンツーマンで開始。先に流れをつかんだのは明德義塾。#4平尾の1対1と#14アリウンの3本のシュートブロックで会場を沸かす。対する洛南は速いパス回しから#10谷口にボールを合わせ加点し18対17と互角の立ち上がり。第2P今度は洛南が先に流れを掴む。#12比江島の1対1、#10谷口のドライブインも飛び出し、明德義塾のファウルがかさむ。一方明德義塾は#4平尾・#6徳光の1対1、#14アリウンのゴール下で対抗するも洛南の走力の前にやや不安を残し41対37洛南リードで後半へ。第3P明德義塾#14アリウンのシュートがごとごとくリングに嫌われている隙に洛南#4田村がオールラウンドでチームを引っ張り、流れを掴む。中盤、#10谷口が負傷してベンチに下がると、この流れは変わるかにみえたが、気迫のオフェンスリバウンド、#5辻の3Pが決まりだし16点リードで第4Pへ。最終P、洛南の走力が爆発する。明德義塾も激しいディフェンスで追い上げを図るが、洛南の止まらない勢いの前にフラストレーションのたまる明德義塾はついに#14アリウンがテクニカルファウルをとられ、さらに#4平尾がファウルアウトとなり勝負あり。98対78で洛南が快勝した。

記者 江口 智徳 (所属) 佐賀県バスケットボール協会